

ラボラトリー長ご挨拶

金沢大学では平成20年度「女性研究者支援モデル育成」に採択された「やる気に応えます 金沢大学女性研究者支援」プロジェクト推進のため、「男女共同参画キャリアデザインラボラトリー」を設置し、当ラボラトリーを中心とした活動を展開しています。

その活動内容は多岐に渡り、女性研究者の直接支援や環境の整備、女性のライフサイクルを考慮した多様なキャリアパスの創出とネットワークの構築、また意識改革のための広報・啓発活動を主たる内容としています。ラボラトリーの核となるプロジェクトオフィサーをはじめ、兼務する教職員と共に、意欲的に本プロジェクトの推進に取り組んでいます。本学にいち早く設置された男女共同参画推進委員会（平成13年度）のこれまでの活動実績を継承し発展させるとともに、女性研究者増加のためのシステム創りを、中村信一学長の強いリーダーシップのもとに大学全体で取り組み、本プロジェクトが終了する平成22年度には、数値で確認される結果となるよう努めて参ります。

平成11年「男女共同参画社会基本法」が公布・施行されて以来、「男女共同参画社会」の実現は、21世紀の我が国社会を決定する最重要課題とされ、社会のあらゆる分野において、その推進がなされて来ました。本学においても、前述のように委員会を立ち上げ、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めて参りましたが、女性研究者支援の中心となる当ラボラトリーも、この取り組みと密接に連動しています。

現在就業している女性研究者が、意欲的・積極的に研究と取り組み、研究を継続して成果を上げる、またそれに続く次世代の若い女性研究者の候補者たちを魅了して、研究領域への参入を勧めるための取り組みを、当ラボラトリーは絶えず検討し計画して行きます。個人としての能力が発揮され尊重されてこそ、多様性に富んだ創造的な学術研究とともに豊かな次世代を育成する大学教育が持続的に実現されて行くでしょう。当ラボラトリーは、その目標のもとで、石川県や金沢市をはじめとする地域、および女性研究者の活躍では先行する海外の協定校とも連携・協力し、持てる機能を十分に発揮して行く所存です。

全学の皆様がこの積極的な関心とともに、ご参加・ご協力をお願い申し上げます。

男女共同参画キャリアデザインラボラトリー長

八重澤美知子

プロジェクトオフィサーご挨拶

・松並知子（プロジェクトオフィサー・特任准教授）

昨年の10月、大阪から転居してきました。金沢のことも金大のこともまだ探索中です。専門はジェンダーと心理学ですので、心理的側面にも焦点を当てて、男女ともに働きやすく研究しやすい環境づくりをしていきたいと思っています。皆様のご協力とアドバイスを期待しています。よろしくお願いいたします。

・糸野妙子（プロジェクトオフィサー・特任助教）

皆様がより実力を発揮しやすい環境をつくっていききたいと思います。私の専門は地学です。この事業に携わることで、私自身働く理工系の女性としての生き方を考えるという点で勉強させていただきたいです。ぜひお気軽にご意見をお寄せください。どうぞよろしくお願いいたします。

・清水希（事務補佐員）

私も去年の10月から金沢大学で働かせてもらっています。大学という特殊な環境での仕事には慣れない事もたくさんありますが、周りのみなさんに助けてもらってどうにかやっています。金沢大学がみなさんにとって働きやすい職場になるよう、頑張りたいと思っています。

男女共同参画キャリアデザインラボラトリー紹介

当ラボのオフィスは、角間キャンパス南地区の自然科学本館1階、191号室（自然科学系図書館付近）に位置しています。人材サロン WIL と称し、学生向けのキャリアカウンセリングや各種セミナーの実施、女性向けの書籍やDVDの貸出などを実施していますので、お気軽に遊びにきてください。書籍のリストは当ラボのHPにも掲載しています。

電話：076-234-6905～7 FAX：076-234-6908

E-Mail cd_lab@ad.kanazawa-u.ac.jp

ホームページ：<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>